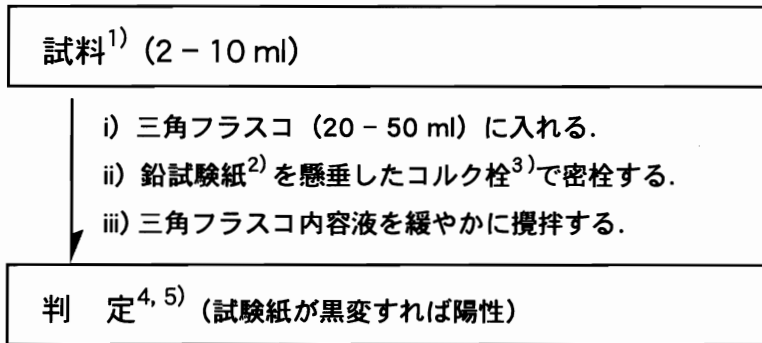


C. 硫化水素（鉛試験紙）

i) 操作法



【注 解】

- 1) 試料は血液など。
- 2) 1% 酢酸鉛溶液に濾紙片 (0.5 x 5 cm 程度の長方形) を浸し、余滴を去り風乾した後、使用時に 5% NaOH 溶液に湿し、乾燥させずに使用する。
- 3) 三角フラスコを密栓できるコルク栓の下面切り込みを入れ、新たに調製した鉛試験紙を取り付ける。栓をした時に、試験紙が管壁および内溶液に触れないようにする。
- 4) ブランクマトリックス（対照血液など）を用いた対照と比較する。硫化水素は死後産生される。
- 5) 本検査での陽性は硫化水素が存在する可能性を示すものであり、これに続く確認試験は不可欠である。